

令和6年度第1回月形町総合教育会議顛末

- 1 日 時 令和6年4月26日（金）午後4時00分～午後4時25分
- 2 場 所 大会議室
- 3 出席者 上坂町長、古谷教育長、岸上教育長職務代理、目黒教育委員、上葛教育次長、加藤主幹、西川学務係長、今井社会教育係長、原総務課長、會田総務課総務係長 計10名
- 4 顛 末

【午後4時00分開会】

【原総務課長】

皆さん大変お疲れ様でございます。忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。早速ですけれども令和6年度第1回の総合教育会議を開催させていただきます。上坂町長からご挨拶申し上げます。

【上坂町長】

はい、令和6年度第1回ということで、ついこの間、またお忙しい中、委員の皆さんにお集まりいただいたような気がしてますけど、いよいよ学校統合の問題についても差し迫って来た感もありますし、皆さんのご意見等を受けて、最高のものを作り上げたいという感じに思っておりますので、よろしく願います。

【原総務課長】

はい、それでは3番の議件以降につきましては町長の進行でよろしく願います。

【上坂町長】

はい、それでは1番の基本設計（案）地域説明会の開催結果について、報告をお願いします。

【加藤教育委員会主幹】

はい、それでは私の方から説明をさせていただきます。基本設計（案）地域説明会の開催結果についてです。

別添の資料1をご覧ください。3月27日に交流センターにて基本設計案にかかる地域説明会を開催いたしました。当日は8名の方に出席をいただきました。年齢層は就学前のお子さんを持つ保護者の方、それから中学生の保護者の方、子育てが一段落着いた方々まで、人数こそ少ない状況でしたけれども幅広い世代の方に出席をいただいたかと思えます。説明会では出席されたほとんどの方から積極的にご質問やご意見を頂戴しております。

一覧として整理したものが資料の3ページ、4ページに記載をしております。3番から8番につきましては地域開放の中心となります。メディアセンターに関連するご意見ご質問をいただいております。その中から抜粋しましてご説明いたします。まず、4番、「図書室は学校図書室ではなく地域の今ある図書館の機能も全部含まれた図書室になるのでしょうか」というご質問をいただきました。こちらについては学校図書館と公立図書館は、目的も役割も異なることから一体として整備することは困難であることと、町立図書館については、今後地域拠点施設への設置を計画していることとしてお答えをしております。こういった前段のメディアセンターについてのやり取りの後にですね、7番のご意見を頂戴しております。「基本設計のコンセプトの中では、地域と子どもたちを地域で子供たちを見守っていくことを掲げていますが、学校を優先としており、地域で利用できる印象があまり持てない。地域に解放した学校というコンセプトがキーポイントになっていると思うので、ぜひ地域の拠点にしていきたいし、町の先行施設としての役割を果たして欲しい」というご意見をいただきました。国もこれからの学校については地域の交流拠点となるような学校施設の在り方を示しており、本町の義務教育学校においてもそういった施設を目指したいと考えております。その一方で保護者の方からすると、見ず知らずの利用者が学校の図書館を利用することに対しまして、安全面において心配する親御さんの声も実際にありますので、今後は司書などの有人の配置をはじめ、顔認証をはじめとした最新のスマートロックシステムなどの活用を含めて、先進地の状況などを参考にしながら今後も検討

を進めていきたいという回答をさせていただいております。

続きまして資料の4ページになります。番号が12番、学童保育についてのご質問がございました。「学童保育が計画の中に入っていないという話を聞きました。学童保育施設が学校に当初入るといふ計画だったと思うのですが」といふご質問でした。こちらについては、「現在は学校敷地内に学童保育施設の敷地を確保するといふ計画になっています。現在、学童保育の担当課でもこちらについては検討中かと思っておりますので、お待ちいただきたい」といふ回答をさせていただいております。その他、防災の観点からのご質問や今後のランニングコストに関するご質問なども当日はいただいております。以上が基本設計の地域説明会の開催結果についてのご説明となります。ご審議のほど、よろしくお願ひいたします。

【上坂町長】

はい、地域説明会の開催結果について報告がありました。何か特段ありますか。

(全員なしの声)

はい、なければ、次、意見募集の結果について報告をしていただひいて、確認したいと思ひますのでよろしくお願ひします。

【加藤教育委員会主幹】

続きまして基本設計案に対する意見募集の結果案について、ご説明をいたします。別添資料の2をご覧ください。

基本設計案に対する意見募集を3月1日から31日の期間を設けて実施をいたしました。お寄せいただきましたご意見を一覧としたものが資料の2ページから4ページのとおりとなります。3名の方からご意見ご質問いただきまして、述べ13件の項目に分かれてございます。主に通学路に関すること、太陽光発電に関すること、学校図書館であるメディアセンターに関連した地域開放に関すること、それから特別支援のお子さんにとっても居心地の良い学校となるようにインクルーシブ教育充実のためのご意見などをいただひいております。主だったもののみを説明をさせていただきたいと思ひます。

2ページ目の番号1－

太陽光発電の設置についてです。「ゼロカーボンシティ宣言をしている月形町にとって、再生可能エネルギーとして太陽光発電を設置する良い機会かと考えます。非常用電源としての価値や防災学習や環境学習教材としての価値が期待できるのでは」というご意見です。こちらにつきましては町の考え方といたしまして、「町内7か所ある避難所の一つとなっており、さらにその必要性は高いものと考えています」という回答をさせていただき、今回の基本設計の案にこの太陽光パネルの設置について追加をしたいと考えております。そのほかになりますが、番号1-1それから3-2、3-3こちらが関連するご意見になりますけれども、主に地域開放に関するご意見とご質問です。「セキュリティに対する心配や懸念は一定程度理解はするけれども、都市部と状況は異なるので、子どもたちも地域住民の気配を感じることができる学校を様々な方法を活用しながら運営をしていただきたい」というようなご意見です。こちらに対しましては「児童生徒と地域住民が交流できる空間、それと児童生徒と地域住民の動線が交錯しないような計画、この両方を両立しながら地域に開放しつつも学校活動の妨げとならないようにスマートロックシステムなどを用いながら地域開放と安全性の確保の両立を図っていきたい」というような回答をさせていただいております。この点につきましては、いただいたご意見のとおり、基本設計においても月形の町民が集まり、学べる、みんなの学校というテーマを掲げておりますので、児童生徒だけではなく町民の皆さんも、学び、交流できるような学校を目指すために今後も保護者の方々のご意見等を伺いながら協議を進めていきたいと考えております。その他、特別支援に関するご意見も複数いただきましたけれども、今後の実施設計に向けて、こちらについては、参考にしながら協議を進めたいと、検討を進めたいというような回答をさせていただいております。以上、基本設計案に対する意見募集の結果案についてのご説明となります。審議のほど、よろしくお願いいたします。

【上坂町長】

はい、ただいま意見募集の結果の要約がありましたけど、何か特段ありますか。

(全員なしの声)

よろしいですか。それじゃあ、駆け足みたいになって大変申し訳ありませんけど、この結果等を踏まえて基本設計案の修正、そして策定が終わりました。そのことについて今日、また事務局から説明いただいて、そして総合教育会議として、この修正及び新しい策定のことについて承認いただいて、いよいよ次のステップに入ることになります。大変、急ぎ、駆け足で申し訳ありませんけど、3番目、議件の3についてお願いします。

【加藤教育委員会主幹】

はい、基本設計案の修正及び策定についてご説明をいたします。別添資料4をご覧ください。A4サイズ一枚もの。横版の資料になります。パブリックコメントで公開をいたしました2月末段階での基本設計の案から、いくつか修正を行ってございます。一覧として整理をしたものがこちらの資料になります。3月に設計事業者や農林建設課などと協議を行ないました過程で、冬期間の除雪にかかる堆積スペースについて一部課題があることが判明をいたしました。そのため校舎の形状に修正を加える必要がございまして、別添の資料4のとおり、いくつかの修正を行ってございます。主な変更としましては、一つ目に1階ホワイエの縮小、それから2番目にメディアセンター上部吹き抜けの取り止め、それから3つ目に1階アリーナ横の階段をメディアセンター横の階段に統合、4つ目としては軽微な変更になりますけれどもボイラー室の移動等を行なってございます。こちらの詳細については、後ほど基本設計案の平面図によりご説明をさせていただきたいと思っております。また、先程ご説明いたしましたパブリックコメント意見募集の結果のとおり、太陽光パネルの設置についても今回新たに追加をしております。この変更点についても後ほどご説明をさせていただきます。

まず、除雪スペースの確保にかかる変更についてご説明をさせていただきたいと思っております。別添資料の3をご覧ください。図面のピンク色の部分が変更前の建設の予定地となっております。その上に赤い線で囲った形状が変更後の建設予定図となります。新しい校舎北側の町道を挟んだ反対側に雪を投げるスペース、投雪可能なスペースが限られておりま

して、農林建設課と協議をいたしまして、除雪については歩道を含めて12.5m、歩道を除いて10mの敷地を確保しないと、堆積や除雪が難しいということが判明いたしました。そのため歩道から10mの距離を確保できていないスペースについては、建物の形状を変更しまして、今回、再度、建物のプランを検討したところです。具体的に形状が変更になったことに伴う平面図についてご説明をいたします。先ほどのA4の別添資料4と、それからですね、別添資料5、基本設計案の概要版の両方をご覧くださいと思います。

まず、資料方はですね、4ページ目の平面計画1階をお開きください。それと別添資料4も一緒にご覧頂ければと思います。まず、変更点の1点目、1階ホワイエの縮小になります。以前は、平面図中央のサブアリーナへの入り口となるとホワイエの部分がですね、左側の学校スペースの部分よりも北側に張り出している形状をしておりました。こういった形状ですと、先ほどのとおりですね、歩道から10mの堆積スペースを確保できないということで、今回このホワイエのスペースを縮小しまして、北側に張り出していた校舎の部分を削っております。それから2点目になります。1階メディアセンター上部吹き抜けの取りやめです。理由としましては、先ほどと同様でして、堆積のスペースを確保するために、校舎全体を南方向に短くする必要がございました。メディアセンターの吹き抜けのスペースを取りやめたことによりまして、メディアセンターの面積については、そのことによりまして若干面積が減少しております。それから変更点の3点目になります。1階アリーナ横の階段をメディアセンター横の階段に統合したというような内容になってございます。それから軽微な変更になりますけれども、ボイラー室を1階にあったものを、今回、2階のアリーナの部分にと移動を行ってございます。

続いて5ページの2階平面図をご覧ください。2階のキッチンスタジオ、それからデザインスタジオに面した廊下の部分に、以前は1階からの吹き抜けのスペースがございましたが、先ほどご説明のとおり吹き抜けが今回なくなったことによりまして、廊下からサブアリーナ、それから視聴覚室、音楽室の内部が2階の廊下からガラス越しに見えるような形に変更しております。このことによりまして2階から、サブアリーナの中の活動をして

いる人が見えるようになったということで上下階のつながりを意識した形状となっております。その他、2階については、吹き抜け部分以外の変更はございません。続いて3階の平面図をご覧ください。サブアリーナ上部の屋根の部分につきましては、修正前は通常の屋根という形をとってございましたけれども、今回、サブアリーナ上部の屋上にウッドデッキとゴムチップを設けて、様々な活動ができるようなスペースを計画しております。安全に十分配慮しながら、容易に児童生徒が屋外の活動ができるようなスペースとして今回考えております。

続きまして資料6ページの立面図及び外部仕上げの計画をご覧ください。先ほどの意見募集によるご意見、それから町の考え方に基つきまして、屋内運動場外壁への太陽光パネルの設置を今回追加をさせていただいております。太陽光パネルについては、冬期間の発電の効率などを考えまして、壁面の設置型を今回計画をしております。

続きまして10ページをご覧ください。建設業者の週休2日制の導入などの影響によりまして、今後、工期が伸びてしまうという可能性も想定しておかなければならないと考えております。一番下のスケジュールの部分に今後の社会情勢等により、竣工の時期が伸びることがありますという注釈を、そういった想定を含めまして、今回、追記をさせていただいております。

最後になります。11ページをご覧ください。今回、新たに解体工事、それから外構の工事についての概算の費用が出ましたので、現在の中学校校舎の解体費として、約1.9億円、外構工事としまして約2.2億円を今回追加をさせていただいております。最後に基本設計の策定及び公表までのスケジュールになりますけれども、今週火曜日、4月23日に教育委員会会議を開催しまして、こちらの方で承認をいただいております。本日の総合教育会議においても、承認をいただきましたら5月1日の議会の全員協議会にて報告をいたしまして、翌5月2日に先ほどの意見募集の結果と合わせまして、この基本計画、基本設計についても公表をさせていただく予定となっております。以上、基本設計の修正及び策定についてのご説明といたします。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

【上坂町長】

それでは、いまの、一番最後の 11 ページに金額が出たので、またいろんな意見が賑わうのかなあという思いもありますけれど、いよいよだなという思いもありますが、基本設計案の修正及び策定、そして今、5月1日議会に、全員協議会に、そして2日に公表というスケジュールも含めて事務局からありましたけれど、委員の皆さん何かございますか。よろしいですか。

(全員なしの声)

ありがとうございます。

それじゃあ、いよいよですけど、基本設計、そしてこの工程も含めて、解体の金額についても、総合教育会議でも、今日、只今承認ということによろしいでしょうか。ありがとうございます。それじゃあそういうことで進めさせていただきますので、よろしく願いします。今日の議件は以上ですけど、何か教育委員会の方から何かありますか。

(教育委員より、なしの声)

教育長。

【古谷教育長】

ないです。

【上坂町長】

昨日、全道の町村長会議の総会もありまして、横にそれですけど、秋の私の選挙のことも含めて、全道の町長たちからいろんな意味で、また注目を受けておりまして、いろんな話がありましたけど、皆さん、応援するというふうに言っていたし、昨日は、衝撃的に、消滅する全国の市町村の一覧が出まして、棚野会長含め、道庁の幹部職員も含めて、あんなものをいちいちあんな形で公表しなきゃならないのかと、位置づけられた首長によっていろんな意見がありましたけど、私は、月形は絶対消滅しないと思います。これからどんどん前に進んでいくんだっていう、固い決意と、周りからも応援していただける話がありました。そんなことでよろしく願いしたいと思いますし、新年度、小学校、中

学校の校長先生が変わりました。いい意味で、これまでの校長がダメとかっていうことじゃなくて、やっぱりトップが変わればまた雰囲気がいろんなことも変わるんだろう、そんなこともありますから、どうか教育委員の皆さんには、ご苦勞を掛けますけど、しっかり応援、支えていただきたい。そして、先ほど冒頭に格好良く、テストの発表が楽しみだなということのを思いながら、そしてまた、高校も16名の子どもたちが新しく入って、朝の中央バスの到着、学校行く姿と、4時半の帰る姿を見て、数が増えたら賑やかだなという思いを町長室の上から見て、そんなことも含めて、令和6年度もいろんな意味でご苦勞をおかけしますが、大事な大事な今年は、月形にとって大きな節目の年だというふうに思っています。引き続きご苦勞をお掛けしますが、よろしくお願ひしたいと思ひます。今日は本当にありがとうございました。

【午後4時25分閉会】